

# まめってえ通信

第37号

平成26年3月30日

発行

NPO法人

まめってえ鬼無里

住所 長野市鬼無里

日影 4258-1

電話 050-3736-6218

FAX 026-256-2101

毎月1回ぐらい発行

まめってえ鬼無里

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

## JUSTシンポジウムを終えて

2/15、3年間かけてまめってえ鬼無里が研究してきたプロジェクトの集大成となるシンポジウムが開催されました。

私たちは『きなきんこち』というプロジェクト名で、鬼無里が住んでいる人にとっても訪れる人にとっても心地良くあるためには、どうすればいいかを考え、自然エネルギー(風力・水力・太陽光・木質など)を軸に持続可能な社会に再生できればいいのでは?と様々な角度(交通・観光・生活・雇用など)から調査研究してきました。その結果、できる可能性のあること、逆にできないと判断したことなど、いろいろわかったことがあ

## きなきんこちはんV.O.L12冬

2/11(祝日)、今回も満員御礼できなさのぐいはんを開催。「めぐらせ方のコツ」というテーマで『冷えとり健康法』を根本洋子さんに教えてもらいました。「冷えをとって健康になる」という考え方の基本を学んだ上で、その「きなきんこち

り、それを発表するためのシンポジウムでした。また、基調講演として、環境省の中島恵理さんの講演会と、様々な分野のパネリストによるディスカッションを予定していたのですが、この日、全国で記録的大雪に見舞われ、長野新幹線が運休。高速道路も通行止めになってしまい、鬼無里に辿り着けるぐくわずかな方だけの参加で開催せざるを得ない状況になってしまいました。あの大雪の中お越しいただいた二十数名の参加者の皆さまには本当に感謝いたしております。詳しくはホームページにまとめて掲載する予定ですのでそちらをご覧ください。今後とも皆さまのご意見を是非お寄せください!

はん」の考え方をプラス。体の中をめぐらせる(循環を良くする)ためには、食生活を見直すのが本当に大事だなくと改めて思いました。今年度は1年(夏と冬)を通して『冷えをとる』ことについてお伝えしてきました。これから心も体も温かくなる「きなきんこち」をお届けしようと思えます。

## 4月の鬼無里 (他団体主催)

- 4/26(土) 奥裾花自然園 開園  
～春是水芭蕉の群生が楽しめます～
- 4/27(日) きなきんこち【農産物の直売とフリーマーケット】  
＜開催場所:農産物直売所ちよっくら＞
- 4/29(祝) ※奥裾花ウオーク「四季の彩りさんぽ」  
テーマ「巨木の根明けと残雪ウオーク」  
※は申し込みが必要です

## まめってえ鬼無里 今後のスケジュール

- \*4/ 5(土) もりがーる(林業女子イベント)伐採作業
- \*5/ 2(金) 鬼無里中学生生きの駒打ち体験
- \*5/24(土) たんぼくらぶ 田植え予定日
- \*5/31(土) 定期総会(正会員はご出席ください)  
その後、まめってえ定会(という名の飲み会)
- \*6/ 7(土) もりがーる(4/5の作業の続き)
- \*6/19(木) 鬼無里中学生奥裾花遊歩道整備事業

## もりがーるについて

もりがーるは、林業に興味のある女性と一緒に山に入り木を切ったり「里山」や「今後の暮らし方」を一緒に考えるイベントです。林業ではなく、「チェーンソーを使ってみよう」という興味でも大歓迎です。

日程 4/5(土) 6/7(土) 7/12(土) 8/2(土)  
9/6(土) 11/8(土) 計6回を予定。

※7月以外第1土曜日 日程は変更する場合があります。  
参加費は1回1人1,000円。参加者が少ない場合は男性も受け付けます。9:00～16:00ぐらい

## ロケットストーブを作ってみよう

3/9(日)もりがーるの企画(第2弾)で、『ロケットストーブを作ってみよう』というイベントを行いました。

講師には「燃焼マニア」とあだ名される小池雅久さん。小池さんは美術家でもあり、その他にも様々な活動をされています。「そもそもロケットストーブというのはね」というととても面白いお話から始まり、なかなか温度が上がらないレンガのロケットストーブ、みんなで食べたランチ、傍らで薪を割り続ける子供たち...とても思い出深い1日となりました。「ロケットストーブは現在の自分たちを知るツールなんだ」と小池さん。なるほど!と思う場面が多々ありました!

<いろは堂ギャラリー情報><http://www.irohado.com/>  
特別展示 3/19～3/30 原山尚久回顧展  
企画展示 4/2～5/5 桑田弘雄・原山恵 二人展  
5/7～5/26 長野美穂イラスト展

